

うじたわら町 議会だより

Ujitawara Town Council Information

No. 60
2009. 8



プール開き

●目次(CONTENTS)

●6月定例会	2P
●一般質問	4P
●5月臨時会	10P
●研修報告	11P
●インタビュー・編集後記	12P

2009年8月1日(土)発行

発行 宇治田原町議会
編集 議会広報編集委員会
京都府綴喜郡宇治田原町荒木
西出10(〒610-0289)
TEL.(0774)88-2250(代表)
(0774)88-6641(直通)
FAX.(0774)88-6617
メールアドレス gikai@town.ujitawara.kyoto.jp

◎立川地区の住宅開発断念

業者に 5,320 万円返還

◎新型インフルエンザ対策に 200 万円

6月 定例会

6月定例会



住宅開発を断念した土地

平成21年度 補正した予算

このたびの補正予算は、立川地区での宅地開発が中止になったため、開発協力金（一般会計 3,040 万円、水道会計 2,280 万円）を返還する。また、新型インフルエンザ対策としてマスクや消毒用アルコール（200 万円）など、消火訓練用「水消火器」等（60 万円）を購入する。

千円以下切捨て

会計予算名		補正額	補正後の予算総額	議決
一般会計		3,300万円	38億6,900万円	可決 全員賛成
水道会計	資本的収入	2,280万円	5,946万円	可決 全員賛成
	資本的支出	2,280万円	1億6,694万円	

平成21年第2回定例会は6月11日に召集され19日に閉会した。
 補正予算2件、条例改正1件、一般議案3件、報告2件が提出され、いずれも原案通り可決した。『京都地方税機構への拙速な議決ではなく充分な説明・審議を求める請願』は賛成少数で不採択とした。
 一般質問には6人の議員が立ち、活発な議論を展開した。



水消火器を使った消火訓練（湯屋谷）



新型インフルエンザ対策

一般議案

○税を府と25市町村共同で徴収

地方税・国保税の滞納整理並びに地方税の税額を共同で算定するための「京都地方税機構」の規約を定める。

反対討論 (今西 久美子 議員)

全国的には、税滞納の納付を強権的に迫られ、自殺や、「出産一時金」まで差し押さえるなどの事例がある。住民の暮らしが見えない「税機構」の職員による強権的なやり方で徴収率向上を図ろうとするもの。住民には内容がまったく知らされていない。まず住民への説明、意見の聴取などすべき。

賛成討論 (田中 修 議員)

自主財源である税収を安定的に確保するためには、地方税務執行体制の強化と効率化は避けて通れない。京都地方税機構の設置は、大規模な共同化でコスト削減を図りながら税収を確保しようとするもの。納税者の利便性の向上を図り、信頼される税務行政のため画期的な取り組みとして、期待する。

【可決 賛成8・反対3】

報告

○町道での事故に損害賠償

平成18年2月に町道郷之口高尾線で発生した石の崩落による事故の損害賠償額は84万6千480円とした。



修復された町道郷之口高尾線

請願

京都地方税機構への拙速な議決ではなく
充分な説明・審議を求める請願

【不採択 賛成2・反対9】

定例会は年4回行われています。【3、6、9、12月】

議会傍聴にお越しく下さい

9月定例会は9月8日開会、
10日一般質問の予定です

くわしくは議会事務局（☎ 88 - 6641）まで
お問い合わせください。

立川宅地開発跡地の 防災・安全管理の充実を



垣内 秋弘
議員

【答】 防災施設の維持管理に関し協定を締結する

【質問】

現事業者の寺田興産に地位承継し、事業を継続されて、水路工事など整備されたものもある一方で、土工事など遅々として進まぬ状態であったが、今般、事業継続を断念されることになった。今後、土工事後始末、治水対策及び将来的

な土地利用等に関する適切な指導を地元地域との連携を念頭に置きながら進めてもらいたい。

【答 弁 (都市計画課長)】

業者指導では調整池の整備を第一に、調整池の放流口に余水吐けを設け、洪水調整を行なうとともに、町道付近に柵を設け、調整池



防災・安全対策

への転落防止を喚起するため池の周辺にロープ囲いを設ける。また、防災施設の維持管理面では、協定締結を考えている。さらに、今後の土地利用に関しては、地元地域に迷惑のからぬように、所有者と連絡を密にして、地元立川区と連絡調整を図りながら対応していきたいと考えている。

【答 弁 (都市計画課長)】

当該施設の所有権移動の有無にかかわらず、適切な土地利用が図られるよう努める。また、河川の浚渫には京都府にお願いする中で対応していく。

【質問】

防災及び安全対策は将来にわたり継続を望むとともに、糠塚川の一部には浚渫を要する所もあるため、適切な対応を望みたい。

【答 弁 (都市計画課長)】

【答 弁 (健康長寿課長)】

国の経済対策を踏まえて、 本町の取り組みは

【答】 府と連携を密にし、積極的に活用する

【質問】

国の、追加経済対策の各項目に対し、本町ではどのような施策を打ち出しているのか。

【答 弁 (健康長寿課長)】

また、1億2千万円の交付金については、どのような検討をされているのか。

【答 弁 (財政課長)】

国の各省庁において準備を進めている。動向を注視するとともに、府との連携を密にしながら概要把握に努めているが、明確になれば本町の緊急経済対策・経済支援対策や第4次まちづくり総合計画の6つの重点

プロジェクトとも相乗効果が図られるよう積極的に活用したい。地域活性化・経済危機対策臨時交付金は、庁内各課で検討を進めているところであり、秋頃に予定している実施計画の策定に向けて取組んでいく。

新型インフルエンザの対処方針及び ルールづくりとマニュアル化を

【答】 庁内対策体制の整備と
初動活動体制の確立を図る

【質問】

新型インフルエンザは現状では弱毒性であるが、感染力が強く、秋以降に大流行が予想される。有事に備えて基本的な対処方針と、危機管理におけるマニュアルづくりも必要であるが、今後の対応は。

【答 弁 (健康長寿課長)】

発生状況別対応計画・初

動活動体制などを基本として対処するとともに、京都府からの情報収集や、住民への的確な情報提供・予防啓発に努める。また、マニュアルについては、国の行動計画やガイドライン及び府の対策計画を踏まえ、町の実情に応じた的確な対策と行動計画を考えていく。



田中 修
議員

防犯対策の強化を

【答】 地域力を生かした防犯対策をとる

【質問】

防犯推進連携事業「ネットワーク協議会の設立」について、どのような活動をしていくのか。

【答 弁（総務課長）】

地域力を生かし、住民、地域活動団体、事業者、警察、町が緊密に連携した防犯推進体制で、安心安全のまちづくりの推進を図る。

防犯カメラの設置を

【答】 関係機関等で検討していく

【質問】

国道307号、宇治木屋

線、宇治田原大石東線に、

防犯カメラを設置する必要はある。

家庭においては、補助金をつけてでも防犯カメラの

普及を。

【答 弁（総務課長）】

防犯カメラの設置については、関係機関等の意見を聞き、検討していく。

新市街地整備の状況は

【答】 不況のため工場進出計画が延期
検討委員会で方向性を明確にする

【質問】

須河車体が工場建設を延期されたと聞いている。この地域を町道南北線として立派な道路が完成しているが、封鎖されている。一日

も早く整備の方向性を明確に示し、事業着手を行う事が重要では。

【答 弁（都市計画課長）】

不況の影響から、建物の建築は延期された。町道南北線は約500mの区間は完成しているが、沿道の土地利用が見込めない中、サーキット化や不法投棄に対する懸念もあり、供用開始を見合わせている。新市街地整備検討委員会を組織し、この秋には一定の方向性を明確にしたい。

【質問】

町道南北線は、現状では単なる行き止まりの道路ではない。山手線とともに、一日も早く完成をさせ、道路整備を図っていくことが必要では。

【答 弁（都市計画課長）】

町道南北線は、全線の認定をいただいております。区域整備事業計画の中で進捗を図ってまいります。山手線は、事業化のめどが立っていない。

【質問】

経済状況の回復時、新市街地整備が早くその流れに乗ることができるよう、備えしておくことが必要であると思つた。

【答 弁（都市計画課長）】

景気が好転してからは遅きに失すおそれもあり、経済状況が低迷する今こそが準備を進めるチャンスであると認識している。今秋には具体的な整備計画の協議を進めていきたい。



家庭用防犯カメラ



町道南北線

一般質問

高校生の通学費補助の増額を

【答】 早期に内容を確定し、周知する

を見直し、増額を。

【質問】

宇治田原町では、町独自

【答 弁 (教育次長)】

に高校生の通学費補助があ

現行では「下町バス停」

るが、今年3月からバス代

を起点として、学期定期の

は、年間4千円から1万円

年間金額により算定してい

るを超える値上げとなった。

るが、乗降場所についても

厳しい不況下、保護者負担

今回の調査を行っている。補

助の増額については、運賃

改定時期にあわせて検討を

行うこととして

おり、現在検討

している。

なお、今年度

は緊急支援対策

として特別枠を

設け、保護者の

失業などによ

り、生活支援が

必要な世帯に対

し、補助金の増

額を行い、家庭



今西久美子 議員

の負担軽減を図ることとし

【質問】

既に3月からバス代は値

上げをされている。いつご

る結論を出すのか。

【答 弁 (教育次長)】

早急に内容等を確定し、

広報誌等を通じて周知を

図っていききたい。

介護保険の見直しによる影響は

【答】 現在のところ影響はない

【質問】

今年度、介護保険制度が

見直され、要介護認定の際

の、聞き取り調査項目の削

減や、判断基準が大幅に変

更されたことで、要介護度

が下がる可能性が高い。町

内の利用者への影響は。

【答 弁 (生活支援課長)】

新たな認定方法は介護度

が軽度になりかねず、必要

なサービスが受けられない

という利用者の声により、

軽度になっても従来のサー

ビスが受けられるよう、国

が経過措置を設けているの

で、利用者への影響はない。

【質問】

経過措置を設けたこと自

体が問題を認めたというこ

と。経過措置が終わった時

点での影響は。

【答 弁 (町長)】

不利益が生じれば、再認



食事の介助

定調査や、行政法的には不

服審査請求もできる。個々

にきちんと対応し、問題を

解決していくことが大事。

【質問】

現在、訪問看護を提供す

る事業所が少ない、グルー

プホームがないなど、不足

するサービスに対し、どう

対応していくのか。

【答 弁 (生活支援課長)】

施設がふえれば、保険料

に跳ね返る仕組みだが、保

険料の引き上げにも限界が

ある。どこの事業所も経営

状況が苦しく、現状維持が

精一杯。訪問看護の事業所

は1カ所で、今後も改善が

見込めない。関係機関に積

極的に働きかけていく。

【質問】

訪問看護は、自宅で病状

を管理して重症化を防ぎ、

医療費の削減にもつなが

る。町が事業所を誘致する、

看護師を町が雇って事業所

に委託をするなども検討す

べきでは。

【答 弁 (町長)】

要求すべてに伝えるこ

と、行政がすべて費用を

持つて事業所を開設してい

くことはできない。高齢化

の中で官・民がそれぞれの

役割、機能を果たしていく

ことが大事。



安本 修
議員

持ち込み土の土質検査をせよ

【答】柔軟に対応する

【質問】

平岡での砂利採取は終わってからかなりの期間が経過している。この間、ダンプが出入りする事業がさかかっているというところも聞いていない。最近、ダンプがたびたび出入りしているが、町として何を持ち込んでいるのか確認できているのか。

宇治田原町は、上水道を地下水でまかなっており、住民は不安に思っている。



5月25日早朝5時45分撮影

どんな指導をしてきたのか。

【答】 弁 (都市計画課長)

寺田興産が資材置き場として引き続き使っており、関係車両が出入りしている。車両の通行に対しては、きちんと指導し、住民の皆さんが不安を抱くことのないよう、合わせて指導していく。

【質問】

資材置き場ということで何を持って入ってもいい

ということにはならない。持って入るものに対してきちんとチェックしないと将来とんでもないことになる危険性もある。今回の事態については、町として、注視できていなかった。町の知らないところで、ダンプが出入りしていた。持ち込んだものについては、本来事業者が、検査して行政に報告すべきものだと思うが、必要に応じて町独自に土質検査をすることができないのか。

【答】 弁 (都市計画課長)

埋め立てに関しては、町 の要綱以外に土壌汚染対策法等関係法によって指導している。土質検査は土地所有者の責任でやらせている。現段階で町が土質検査を行う予定はないが、不測の事態ということもあるので、柔軟に対応したい。

自転車や家電製品の山積みに対し、指導を

【質問】

平岡の砂利採取跡に自転車や家電製品等が雑然と山積みされている。この2、3年その量はどんどん増え続け、最近では管理事務所近くにまで置かれている。河川の堤防ぎりぎりに積まれていることから河川内に崩れ落ち、結果として不法投棄にもなりかねない。どのような指導をしているのか。

【答】 弁 (都市計画課長)

事業が河川に隣接しており、物が河川に落ちないよう不定期に直接指導している。現在の事業地は借地契約に基づき使用されているが、事業主の営業上の観点から府内北部への移転を予定しており、そう遠くない時期に土地利用が終わるものと考えている。



野積みされた家電製品

一般質問

中学校のイメージ向上策は

【答】すばらしい才能を持った多くの卒業生にも協力を求める



森山高広 議員

【質問】

リーダーの役割にはリーダーのビジョンを具体化させるべく、まずフォロー（教育委員会の職員や教職員など）に変革へ向けたビジョンと戦略を示す必要があります。一般の人にも伝わるよ

う具体的な方策・ステップを。

【答 弁（教育次長）】

京都府教育委員会並びに町教育委員会の指導方針に従い「京都府の指導の重点」、「町の指導の重点」という冊子を配布し、具体的に教職員に指示している。

また、職員並びに教職員の意識改革は、日常の業務の中で大切なことであり、特に学校現場においては教職員の資質の向上を図

りながら、学校の組織を活性化させ、機能の充実をめざすことが学校経営に結びつく。

このような中、前回に教育長が今後とも将来を見え、組織を動かすのは人であることから、本町の地域特性を十分理解し、自治意識を形成するためにも、さらに人材の育成に努めていきたいとの考えを示している。そして教職員の経験や職務内容に応じた資質能力をより一層向上させるとともに、教員が互いに学び合

いながら計画的に能力の向上を図るため、職種ごとの研修会、経験年数後との研修、各種教育研究会、地域

ごとの校長、教頭会、町教職員研修会、また今年度より免許更新制に対応した教育センター研修の充実が図られており、校内研修の更なる活性化に努めている。

【質問】

維孝館中学校には、課題点もあるが、良い点もある。しかし現実には教育委員会や中学校の努力不足もあり、一般の住民の方は中学校に対して良いイメージではなく、悪いイメージをもたれている。良いイメージを持つてもらえるよう何か対策等は。

【答 弁（教育長）】

全国全般の中学生に対するイメージが、いろいろ事



維孝館中学校のイメージアップを

件等も含め低下しているという現状がある。本町の中学校のイメージアップだが、生徒の頑張りを地域の方々に広く告知することにより、親しみと関心を持っていただけだと思う。現在学校だよりにて、諸行事・クラブ活動等の成績・表彰等について情報発信中

だが、さらに充実・改善する予定。また、たくさんすばらしい才能を持った卒業生にも学校へ協力してもらう中で、イメージアップにつなげていければと考える。



教員の研修会

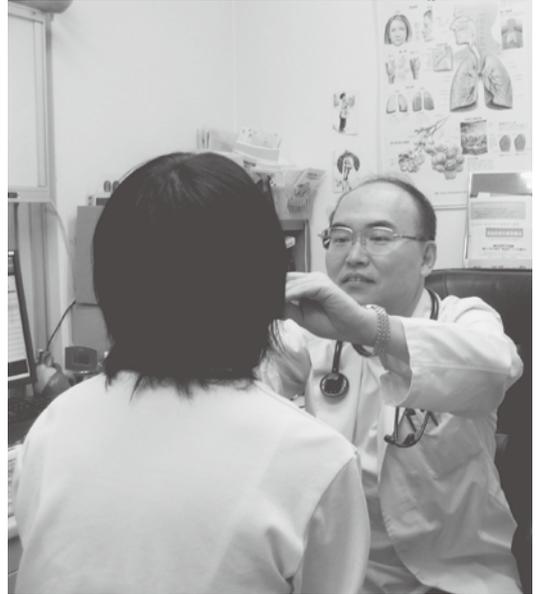


森田木一
議員

6つの提言

【答】 9月議会に補正予算化検討

一般質問



【質問】

臨時交付金の活用事業について6つの提案。

「福祉施策」

①子育て支援、医療費補助事業費の拡大。

中学卒業まで医療費補助金の拡大。

「教育施策」

②田原小学校、宇治田原小学校両校に空調機器「エアコン」の整備。

③高校生バス通学補助制度の見直しと増額。

「環境施策」

④太陽光ソーラー発電システムを田原小学校、宇治田原小学校の空調機器の設置に伴い、併用しての利用、活用。

⑤公用車の低公害車への切り替え。

「情報システム」

⑥光ファイバー通信回線の町内全域整備への助成。

【答 弁（町長）】

現在、各課、室から提案を出して取りまとめている。秋には実施計画を打ち出したい。6つの具体的な事業提案の中には、私の公約に掲げているものもある。

【質問】

1億2千万円「臨時交付金」いかに有効活用

地域活性化、経済危機対策臨時交付金の内容、対象事業や配分額はどのようになっているのか。

【答 弁（財政課長）】
交付金の補正予算額は1兆円、本町現時点の見込額として1億2千万円。対象事業は地球温暖化対策、少子高齢化社会への対応、安心・安全の実現など地域活性化等に資する事業の実施に要する費用となっている。交付金の計画策定に当たっては地方議会において補正予算を計上することが必要。

【質問】
1億2千万円「臨時交付金」いかに有効活用

【答 弁（財政課長）】

【質問】

地域活性化、経済危機対策臨時交付金の内容、対象事業や配分額はどのようになっているのか。

【答 弁（財政課長）】
交付金の補正予算額は1兆円、本町現時点の見込額として1億2千万円。対象事業は地球温暖化対策、少子高齢化社会への対応、安心・安全の実現など地域活性化等に資する事業の実施に要する費用となっている。交付金の計画策定に当たっては地方議会において補正予算を計上することが必要。

【質問】

平成22年度財政収支ゼロ

【答 弁（財政課長）】

【質問】

平成22年度財政収支ゼロ

【答 弁（財政課長）】

【質問】

平成22年度財政収支ゼロ



維孝館中学校の太陽光パネル

【答 弁（財政課長）】
平成22年度財政収支ゼロ

集団茶園整備事業 濁水対策などで契約変更

5月 臨時会



木製チップがまかれた集団茶園

請負契約の変更

○集団茶園整備事業の工事請負契約の一部

郷之口西ノ山工区造成工事の請負契約において、3千208万8千円を増額し、5億3千601万4千500円とするもの。

主な変更内容

- ①土砂の流出による川の濁水対策として、木製チップをまく時期を早める。
- ②造成工事の畑面整備工法等を変更する。

平成21年第1回臨時議会は、5月29日に開いた。予算関係6件(21年度補正1件、20年度専決5件)、条例関係4件(改正2件、専決2件)、一般議案1件が提出され、いずれも原案通り可決した。

平成20年度 補正した予算

このたびの補正予算は、決算見込みに伴う交付金等の確定などにより計上したもので、補正額は次の通り。(専決処分)

千円以下切捨て

会計予算名	補正額	補正後の予算総額	議決
一般会計	△9,537万円	39億6,008万円	可決 賛成9・反対2
特別会計	老人保健	△333万円	8,437万円 可決 全員賛成
	介護保険	△620万円	6億1,314万円 可決 全員賛成
	高尾飲供	△6万円	337万円 可決 全員賛成
	公共下水道	△1,852万円	5億9,698万円 可決 全員賛成

一般会計補正予算に対する

反対討論

(安本修議員)

寄付金7千800万円の減額は新都市創造ゾーンに進出予定の企業からの寄付金8千万円が入らなかったためである。町は町道の拡幅工事について、「事業費は、できる限り企業に全額負担をしていただきたい」と言っていたが、事業費約2億1千万円は、ほとんどが町の借金となる。企業の進出凍結は理解するが、あまりにも企業の都合に合わせて、拙速に進めてきた町の責任が問われる。

平成21年度 補正した予算

このたびの補正予算は、平成20年度国民健康保険特別会計において、収支不足が生じ、平成21年度の会計から繰り上げ充用の措置を行う。

千円以下切捨て

会計予算名	補正額	補正後の予算総額	議決
国保特別会計	5,100万円	10億3,013万円	可決 全員賛成

改正した条例

町職員、議員のボーナスを減額

○町職員の給与に関する条例等の一部

平成21年6月に支給する、町長、副町長、教育長の期末手当および町職員の期末勤勉手当の支給率を引き下げる。

【可決 賛成全員】

○議員報酬に関する条例の一部

平成21年6月に支給する、町議会議員の期末手当の支給率を引き下げる。

【可決 賛成全員】

○条例の一部(専決処分)

個人住民税の住宅ローン特別控除の創設、平成21・22年に取得した土地等の長期譲渡所得の特別控除制度を創設する。

【可決 賛成全員】

○国民健康保険条例の一部(専決処分)

介護分の限度額を9万円から10万円に引き上げる。

【可決 賛成9・反対2】

広報編集委員会研修

数々のコンクールで入賞した

南山城村議会を訪問

○研修日 平成21年2月23日(月)

○研修先 京都府相楽郡南山城村役場

○研修内容 「議会だよりについて」



南山城村は人口約3千500人弱、議員定数10人、広報編集委員4人。議会だよりの創刊は平成元年1月で、現在82号を数え、数々のコンクールで入賞されてきました。中でも平成19年5月発行の議会だよりが、町村議会広報全国

コンクールで最優秀賞を受賞され、それ以降、議会だよりのスタイルが確立されて現在に至っています。

編集委員4人でまとめ上げるために、時には深夜までがんばる時もあり、非常に熱心な取り組みとともに創意工夫をしながら、住民に親しみやすい議会だよりを発行されていました。

*議会だよりの特徴

表紙の写真は、紙面を全面使って掲載しているため、インパクトが強く迫力満点です。住民の人が受け取った時にすぐ手にするような魅力が漂っています。

*内容では

記事の見出し及び写真スペースの大きさに気を配り、見出しと写真を見れば、記事の内容がわかるように工夫されています。

*一般質問のレイアウト

両方のページとも質問した議員の顔写真が中向きになるように工夫されています。大見出しをページごとに縦書き、横書きにして変化をつけています。

*編集の留意点

- ①見出しは読みやすく、わかりやすく
- ②写真は大きく使い、人物が写っているものを優先
- ③文章は短く簡潔に
- ④余白を有効に使う
- ⑤続者の目線で考える

*研修を終えて

優秀、最優秀を受賞された全国的にもレベルの高い議会へ出向いて、前向きに対応されている姿を目の当たりにしました。今回の研修会での内容を参考にしながら、良い所は取り入れ、今後とも読みやすい、住民の皆さんに親しまれる議会だよりをめざしてがんばっていきたくと考えています。



南山城村議会だより



町老連ゲートボール大会



タベのつどい (あゆみの園)



シートベルト街頭啓発



インタビュー

いつまでもお元気で、子どもたちのためによりしくお願いします。



80歳を超えても、元気でボランティア

石田 成雄 さん

80才を超えても、お元気に見守り安全パトロールの活動をされている石田さんにインタビューしました。

Q 見守り安全パトロールに登録されたキツカケは。

A 平成8年に長岡京市から銘城台に転居して来た当初、ご近所の方に誘われたのがキツカケで、子どもが好きだったので夫婦で登録しました。

A 交代制で、毎週火曜日

Q 雨の日は辛いと思つていますが。

A 雨の日も晴れの日も「子どもにおうてくるわ」と言つて家を出、子どもたちの元気な顔を見るのが楽しみです。元気をもらつています。

Q 活動前と何か違いはありますか。

A 当番の日だけでなく、子どもと顔が会うと挨拶をしてくれるのがうれしい。

Q ご自身が小さい頃と今の子ども達の違う点は。

A 11人兄弟の次男として生まれましたが、兄弟が多いた

めか、親が干渉する事はあまりなかった。ましていじめ等は聞いた事はない。特に最近のニュースなど見ている、子どもに携帯電話などいらないと思つています。

Q 御自身の信条は。

A 71歳まで現役で仕事を続けてきましたが、若い時から「決めた事は必ず実行する」ことを信条にしてきました。



記

住民の皆様いかがお過ごしでしょうか。

後

今年は「ゴーヤ」の苗が、例年

集

より多く販売され

たとのニュースが

伝わってきました。従来の

食用だけでなく、冷房、二

酸化炭素の吸収の一石三鳥

の効果を求めた栽培のよう

です。地球温暖化防止の言

葉も定着した今日この頃で

すが、一人ひとりができる

エコを推進し、次代を担う

子孫が、健康で生きられる

環境を残していきたいもの

です。

6月議会では、補正予算・

条例・一般議案など、審議

しました。

暑い日が続きますが、

ゴーヤ料理を食べて、夏バ

テしないよう頑張りますよ

う。住民の皆様のご意見等

お寄せください。

広報編集委員

原田 周一